

様式第 1 (第 15 条関係)

会 議 録

会議の名称	平成 30 年度第 2 回和泉市市民活動支援制度判定会
開催日時	平成 30 年 9 月 19 日 (水) 午後 2 時から 4 時まで
開催場所	和泉市コミュニティセンター 1 階 小集会室
出席者	黒田会長、笠井委員、小泉委員 事務局 (藤原総括主幹、松下主事)
会議の議題	申請団体の実績報告にかかる審査について 平成 31 年度団体募集要項 (案) について ちよいず盛りあげ隊の活動予定について
会議の要旨	1. はじめに 会長あいさつ 2. 申請団体の事業内容変更申請にかかる審査について 3. 平成 31 年度団体募集要項 (案) について 4. ちよいず盛りあげ隊の活動予定について 5. その他
会議録の作成方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 要点記録
記録内容の確認方法	<input type="checkbox"/> 会議の議長の確認を得ている <input checked="" type="checkbox"/> 出席した構成員全員の確認を得ている <input type="checkbox"/> その他 ( )
その他の必要事項 (会議の公開・非公開、傍聴人数等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会議の形式：公開</li> <li>・ 傍聴人：0 人</li> <li>・ 議事録の公開：有り</li> </ul>

## 審 議 内 容 （発言者、発言内容、審議経過、結論等）

（事務局より開会のあいさつ、資料、会議の流れについての説明）

（事務局）

まず、団体番号9番、和泉市ディスコン協会でございます。

事業の内容といたしましては、高齢化や核家族化が進み、地域の交流が途絶えがちな高齢者が増加する現状に対し、ディスコンという筋力がなくても参加でき、ルールも簡単な屋内スポーツを実施することで、健康増進や認知症の予防、地域コミュニティへの参加を図るものとなっております。

事業の成果といたしましては、5月26日に和泉市立市民体育館にて第11回和泉市地域ディスコン大会が開催され、選手、スタッフ、観客など約193名が集まりました。和気あいあいとした雰囲気ながら試合は白熱し、充実した運動と健康づくりの場を提供することができましたとご報告いただいております。ディスコンの楽しさを伝えて、協議ルール、審査技術をさらに向上させて普及活動を継続していくことを通じて地域コミュニティづくりとしての輪も拡大してきているともご報告いただいております。

続きまして、収支決算内容についてご説明させていただきます。

まず、収入の部からご説明いたします。

収入の部の内訳といたしまして、決算額が本制度による支援金36,394円、事業収入27,600円、自主財源が8,795円で、合計が72,789円となっており、当初予算の80,000円と比べ、概ね予算どおりに執行されています。

次に支出の部をご説明いたします。

まず、使用料及び賃借料につきまして、当初予算額10,000円に対し、決算額が8,000円となっており、2,000円減額されております。内容といたしましては、大会会場の借り上げ料となっております。

次に、報償費につきまして、当初予算額30,000円に対し、決算額が20,400円となっており、9,600円減額されております。内容といたしましては、審判員の謝礼及び参加賞となっております。

次に、消耗品費につきまして、当初予算額22,000円に対し、決算額が35,955円となっており、13,955円の増額となっております。増額の理由といたしましては、チラシの印刷を、印刷業者に委託せずに、インクを購入し自前で印刷された為、インク代が新たに計上されたことによるものでございます。その他の内容といたしましては、コピー用紙、ディスコンセット、テープ、インク代、入賞商品となっております。

次に、役務費につきましては、当初予算額1,000円に対し、決算額が600円となっており、概ね予算通りに執行されています。内容といたしましては、行事保険代となっております。

次に、印刷製本費につきましては、当初予算額9,000円に対し、決算額が974円となっており、8,026円の減額となっております。減額の理由といたしましては、一部のチラシ等の印刷を、消耗品として購入したインクと用紙で印刷し、コピーしたことによるものです。

次に、食料費につきましては、当初予算額8,000円に対し決算額が6,260円となっており、概ね予算通りに執行されております。内容といたしましては、審判員の食事代、飲料代となっております。

最後に当初、計上されていなかった旅費600円につきましては、ディスコン大会の競技関係備品の運搬のための車両の駐車場代で、予算時においては駐車場料金が無料だったので計上されておりましたが、平成30年4月の料金改定により、大会日において費用発生したものです。

以上が、実績報告の内容ですが、事務局におきまして、領収書並びに関係書類を精査した結果、適正に執行されているものと判断しております。

続きまして、団体番号12番、内田町ボランティア蛍の会でございます。

事業の内容といたしましては、開発が進み自然環境が悪化し、蛍が姿を消しつつある現状に対し、蛍の放流や鑑賞のイベントを行うことで自然環境への関心を高め、自然環境の改善につなげていくこととでございます。

事業の成果といたしましては、6月16日に内田町ひつじ公園横の小川におきまして、蛍の放流・鑑賞会が行われました。めったに見られない蛍を見る機会を喜ぶ声が多く、また自然環境について考える声も聞かれたと報告されています。

続きまして、収支決算内容について主に変わった部分を中心に説明させていただきます。

まず収入の部の事業収入の募金・イベント収入につきまして決算額が14,953円の減額となっており、予算時より募金イベント収入が集まらなかったと報告いただいています。

次に支出の部の報償費につきましては、当初謝礼を8,000円で予定していたのですが、品物でお礼をされたということで決算額については5,100円の減額となっております。

また、消耗品費につきましては、決算額が18,617円の増額となっておりますが、急遽当日に来客等が多かったことによるイベント用品の購入の増加によるものとなっております。

その他の費用に関しましては概ね予算通り執行されています。こちらにつきましても、事務局で領収書並びに関係書類を精査した結果、適正に執行されているものと判断しております。

続きまして、団体番号13番、ガールスカウト 大阪府第28団でございます。

事業の内容といたしましては、子どもたちと地域が繋がる機会や防災について考える機会が少ない現状に対し、子どもたちが皆で力を合わせたり、防災について考える場を提供したり、子どもたちの生きる力や防災の知識の向上を目的とするものとなっております。

事業の成果といたしまして、5月20日に、大阪市立信太山青少年野外活動センターにおきまして野外クッキング&防災が開催されました。63人の参加者が、被災時に役立つマンホールトイレの設置やバッテリーのつけ方等、防災について学び、野外炊飯を仲間と協力して行うなど、沢山の内容を提供できたことを報告いただいております。

続きまして、収支決算内容についてご説明させていただきます。こちらの団体につきましても主に変わった部分を中心に説明させていただきます。

まず、収入の部の事業収入の決算額が35,000円の減額になっていますが、これにつきましても参加人数が予定より集まらなかったものによるもので、その分、自主財源を増額したと報告いただいております。

次に支出の部の報償費が予算時において10,000円だったものが決算額5,400円となり、4,600円の減額となっております。看護師が急遽来られなくなったことにより、減額となったためです。

消耗品につきましては、この暑い夏に備えて救急手当、熱中症対策の用品を買ったことにより、決算額が16,778円の増額となっております。使用料及び賃借料の野外活動センター会場使用料につきましては、決算額が9,780円の減額となっております。

その他の費用につきましては、概ね予算通り執行されています。こちらにつきましても、事務局におきまして、領収書並びに関係書類を精査した結果、適正に執行されているものと判断しております。

続きまして、団体番号16番、一般社団法人和泉青年会議所でございます。

事業の目的といたしましては、少子高齢化が進み、今後子どもへの活躍の期待や負担が増えていくであろう現代情勢に対し、相撲を通じて、諦めない強さや勇敢な心を身につけることを目的としております。

事業の成果といたしましては、5月13日に国府小学校体育館におきまして、第7回わんぱく相撲が開催されました。昨年の約1.5倍の参加があり、相撲をとって、勝って喜んだり、負けて悔しがる子もいて、熱中して相撲を楽しんでいたと報告いただいております。礼節を学び、心身の鍛錬や健康の増進にも寄与できたと報告をいただいております。

続きまして、収支決算書についてご報告させていただきます。

収入の部につきましては、概ね予算通り執行されております。

支出の部につきましては、看板作成委託料が、当初予定したよりも安価で委託できたことにより、決算額が30,000円の減額となっております。

続いて役務費につきましては、決算額が49,860円の増額となっております。増額の理由といたしましては、わんぱく相撲の参加者の人数が増えたことにより、保険料やわんぱく相撲登録料が上がったためです。

その他の費用につきましては、概ね予算通り執行されています。こちらにつきましても、事務局に

おきまして、領収書並びに関係書類を精査した結果、適正に執行されているものと判断しております。

次に団体番号20番、特定非営利活動法人いずみ太鼓でございます。

事業の内容といたしましては、和泉市内で比較的災害があまり起こらず、市民が防災に対する意識をもちづらいという現状に対して、災害についての啓発イベントを行うことで市民に災害に対する関心や知識をもつ機会を提供し、災害に強いまちづくりを進めること、また、報道されない被災地の現状を風化させないため、多くの方に知ってもらうものとなっております。

事業の成果といたしましては、5月5日にエコー・いずみアムゼ広場にて、災害復興応援チャリティーイベント、いずみの国弥生まつりが開催されました。和太鼓演奏などのチャリティーイベントが会場を盛り上げ、NPO法人和泉防災ネットワークの講演や、災害救助犬の体験、非常用トイレの設置など防災について学ぶ場が提供され、また被災地復興の展示や被災地である東北の物産展なども行われました。和太鼓の演奏においては和泉市で復興応援曲「繫-kei-」をワークショップ参加者で演奏し、最後に参加団体全体で「櫛-tasuki-」の演奏がありました。約2,500人の来場者に対し、防災に対する啓発がなされ、知識の伝達が出来たこと、あわせて世代間交流や和泉市の市民活動団体としてPRも出来たことを報告いただいております。

続きまして、収支決算内容について主に変わった部分を中心に説明させていただきます。

まず、収入の部の支援金につきましては、当初予定していたよりも多く集まらなかったため決算額が140,909円の減額となっております。それを補う形で協賛金・事業収入がそれぞれ増えております。自主財源についても広告協賛費・事業収入が集まったことにより減額されております。

続きまして支出の部について説明させていただきます。

委託費の舞台設営、音響につきましては、当初予定していたよりも安価に委託できたということで決算額が47,200円の減額となっております。また使用料及び賃借料の練習会場使用料につきましても、練習会場が予約混雑により、予定していた回数が取れなかったことにより、決算額が90,400円減額となりました。

その他の費用につきましては概ね予算通り執行されています。こちらにつきましても、事務局におきまして、領収書並びに関係書類を精査した結果、適正に執行されているものと判断しております。

続きまして、団体番号31番、特定非営利活動法人こどもNPOセンターいずみっ子でございます。

事業の内容といたしましては、子どもが主体になって社会参加する機会が少ない現状に対し、子ども自身が市場で出店するイベントを行うことで、店舗を運営する責任や金銭の流通を実感する機会を提供します。

本事業の成果といたしましては、5月13日にエコーいずみアムゼ広場にて子どもと大人合わせて174人と48人のスタッフによっておもしろ体験型市場「こども市」が開催され、延べ650人あまりの来場がありました。子ども達は、働くことの楽しさと大変さを、身をもって感じる機会となり、また、普段接することのない家族以外の大人と交流することも出来たとのこと。大人たちに対しても、子どもを地域で見守り育むという意識を促す良い機会になったことを、実績報告として提出されています。

収支決算内容につきましては、収入・支出ともに概ね予算通りに執行されています。

こちらにつきましても、事務局におきまして、領収書並びに関係書類を精査した結果、適正に執行されているものと判断しております。

以上、実績報告の提出がありました6団体の概要でございます。

事務局と致しまして、これらの団体より提出された実績報告書及び事業報告書、収支決算書を精査させていただいた結果、対象事業を適正に遂行されたものと解しております。

これをおもちまして、実績報告のありました団体についての説明を終わらせていただきます。

(会長)

ありがとうございます。それでは、団体番号9番、和泉市ディスコン協会から審査します。

(委員)

団体番号9番の支援金の予算額が40,000円で、決算額が36,394円になったのはなぜでしょうか。

(事務局)

支援金として当初40,000円集まっていたのですが、事業費総額が72,789円になりました。80,000円で予定していた実際事業費総額が少なくなったためです。ちよいずの支援金につきましては、支援金で集まった額、もしくは事業費総額の対象経費の1/2の少ない方が団体に支給される支援金となるので、36,394円に減額されております。

(会長)

団体番号9番、和泉市ディスコン協会について認めるということによろしいか。

(委員)

異議なし。

(会長)

団体番号9番、和泉市ディスコン協会について認めることとします。

(会長)

続きまして、団体番号12番、内田町ボランティア蛍の会について認めるということによろしいか。

(委員)

特に事業の内容については問題ないかと思えます。

しかし、毎年蛍を購入していると思うのですが、自然環境が改善し、蛍が根付いてそこに生息する段階まではいかないのでしょうか。

(事務局)

講師に来て頂いて、蛍の餌であるカワニナの撒き方の指導等はしてもらったりしているのですが、なかなかこの地域で蛍が根付いてそこで生息するところまでは至っていない状況です。

(委員)

せせらぎの水の循環が悪いのでしょうか。

(事務局)

団体には当事業で清掃活動もしていただいています。

(委員)

以前ちよいずのイベントの舞台で発表をしていただいて、始めは比較的若い男性が一人で活動し出したと聞きました。この辺りの開発が進んできて、もっと自然を残したいと言う事で、そのために何ができるかを考え、蛍の放流を始めたと言っていました。

(会長)

今後も活動を継続していくことで蛍が自生する環境を整えたいと思います。

それでは、団体番号12番、内田町ボランティア蛍の会について認めるということによろしいか。

(委員)

異議なし。

(会長)

団体番号12番、内田町ボランティア蛍の会について認めることとします。

(会長)

団体番号13番、ガールスカウト 大阪府第28団は自主財源が増えて事業収入が減ったということですが、自主財源がそのままであれば、収入の合計が減額されるので支援金は満額もらえなくなる場所でしたね。

(事務局)

支出があり、それを賄うため自主財源を増やした結果なので、適性と判断しております。

(委員)

参加人数が少なくなりましたが、どの様に周知しているのですか。

(事務局)

幼稚園、小学校、地域に配ったものの、予定より人数が集まらなかったため、追加でチラシをさらに配ったり、呼びかけをしたりしたそうですが、人数が集まらなかったと報告いただいております。

(委員)

市役所のホームページでちよいず事業は載せてないのですか。

(事務局)

ホームページ他、ちよいず事業の個別の広報手段といたしまして、広報いずみ・ツイッター・フェイスブックの3通りでさせていただいております。

(委員)

いずみメールで広報するのも良いのではないのでしょうか。

(事務局)

すぐ、検討いたします。

(会長)

団体番号13番、ガールスカウト 大阪府第28団については認めるということによろしいか。

(委員)

異議なし。

(会長)

団体番号13番、ガールスカウト 大阪府第28団について認めることとします。

(会長)

続きまして、団体番号16番、一般社団法人和泉青年会議所について、参加者がすごく増えましたね。写真を見て驚きました。

(事務局)

約1.5倍の参加があったので、それに伴い、わんぱく相撲の登録料等が増えて役務費が増額になっています。

(会長)

収支としては問題ないと思います。

(会長)

団体番号16番、一般社団法人和泉青年会議所について、認めるということによろしいか。

(委員)

異議なし。

(会長)

団体番号16番、一般社団法人和泉青年会議所について認めることとします。

(会長)

続きまして、団体番号20番、特定非営利活動法人いずみ太鼓については認めるということによろしいか。

(委員)

異議なし。

(会長)

団体番号20番、特定非営利活動法人いずみ太鼓について認めることとします。

(会長)

最後に特定非営利活動法人こどもNPOセンターいずみっ子については概ね予算通りという感じですね。

(会長)

団体番号31番、特定非営利活動法人こどもNPOセンターいずみっ子について、認めるということによろしいか。

(委員)

異議なし。

(会長)

団体番号31番、特定非営利活動法人こどもNPOセンターいずみっ子について認めることとします。

(会長)

では申請がありました、9番、12番、13番、16番、20番、31番の6団体については認めるという結果になりました。全体を通して何かご意見ございましたらどうぞ。

(委員)

なし。

(会長)

それでは次第3、平成31年度団体募集要項(案)について事務局から説明をお願いします。

(事務局)

公民協働推進室の松下よりご説明させていただきます。

平成31年度団体募集要項（案）につきまして、資料4をご覧ください。

こちらが、平成31年度団体募集説明会にてお配りさせていただく資料となります。なお、団体募集説明会は、平成30年9月25日（火）に開催予定です。

それでは、内容につきまして平成31年度団体募集より変更させていただいております点をご説明させていただきます。年度や日時の変更につきましては、昨年と大きく変わる部分はありませんので、説明を割愛させていただきます。変更しております箇所につきましては、網掛けを付けさせていただきます。

まず8ページをご覧ください。

平成31年度の一人あたりの届出額は、611円となっており、平成30年度の604円と比べ7円増額となっております。

次に10ページをご覧ください。

昨年度から変わって、団体が独自に作成するチラシ・ポスター・パンフレットについて「ちょいず」の文言があれば可能としました。

次に31ページをご覧ください。

ちょいず参加団体が本課に提出する広報記事についてテンプレートを変更しました。

実際に広報に載る形に合わせてわかりやすく変更しております。

以上3点が今回の変更点となります。

9月25日（火）に開催を予定しております団体募集説明会までもう少し内容を精査したいと考えており、若干の変更はあるかもしれませんが、最終版につきましては、委員の皆様を送付させていただきたいと考えておりますのでよろしく願いいたします。あと、先ほどご意見いただいた、いずみメールにつきましても、課内で協議させていただきたいと思っております。

（会長）

ご意見・ご質問ありましたらお願いします。

8ページの611円は税収が少しアップしたのではということですかね。

あとは10ページのポスターに「ちょいず」という文字を入れてもらうということですかね。

（事務局）

前までは決まった文言で、ちょいず（和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業）または、ちょいず（和泉市あなたが選ぶ市民活動支援団体）と正式に入れていただくようにしていたのですが、団体から「あなたが選ぶちょいず」とアレンジした文言の標記は可能かどうかという質問があったので、「ちょいず」という文言があれば可能という形にさせていただきました。

（会長）

今、説明ありました変更点はこれでよろしいでしょうか。何か追加で変えた方がよい所は無いでしょうか。

（委員）

この4月に判定会をした時に申請手続きや申請書をもっと簡略化できないのかという意見が出ていましたが、どう検討しましたか。

（事務局）

ちょいず制度開始から8年を経て、ちょいずの制度自体の見直しも含めて考えているので、今回は要綱等の改正は行わずに、今後の制度見直しの時に合わせて申請書類の省略も含めて考えさせていただきたいと思っております。

（会長）

基本的には昨年とほぼ同じということよろしいですか。

（事務局）

はい。

（会長）

それではあとは先ほどのいずみメールを検討していただくということでお願いします。

（事務局）

はい。より団体の活動を市民の皆様にご覧いただき、市民活動が活性化するように努めていきます。

（会長）

続きまして次第4のちよいづ盛りあげ隊の活動予定についてお願いします。

(事務局)

それでは説明させていただきます。資料5をご覧ください。

ちよいづ盛りあげ隊については、昨年よりちよいづ参加団体の有志を構成員として、たくさんの活動をして頂き、ちよいづを盛りあげてくれました。

今年度も市民活動を活性化させるために行っていただく活動について、現時点で予定ではありませんが、説明させていただきます。

まず、10月に「ロコミでちよいづの良さを伝えます」ということで、平成31年度にちよいづにエントリーしようか検討している団体に対し、ちよいづに参加したことによる体験談を伝えたり、質疑応答などを受けたり、参加団体の増加を目指します。昨年度のこの取り組みによるおかげも相まって、参加団体の数が増加しました。

チラシも資料5のとおり作成しており、団体募集説明会や、各種団体に配布予定です。

続いて、11月にボランティアフェスタ、和泉中央で行われますボランティア団体が多数発表やブース出展するイベントですが、こちらにもちよいづ盛りあげ隊名義で、ちよいづ制度を紹介するパネル出展を考えていただいております。

さらに、12月には、より市民にちよいづ制度をわかりやすく伝えるための取り組みとして、ちよいづ盛りあげ隊による、ちよいづ制度の説明を動画にして、それをホームページで公開することにより、市民の理解、認知度を深め、ちよいづ制度を盛りあげます。

そして、年が明け、1月には、2月の投票に向けて平成30年度ちよいづ参加団体の中で、得票率が高い団体及びちよいづ盛りあげ隊のメンバーが平成31年度ちよいづ参加団体に対して、市民に対して活動の理解を得て、投票してもらうために、どのような活動を行ったか、発表していただく機会を設ける予定です。

最後に、2月、まさしく投票期間中には、スーパー、商業施設等でちよいづの認知度及び投票率をあげるため広報活動を行い、ちよいづを盛り上げます。

以上が、ちよいづ盛りあげ隊の今後の活動予定です。

(会長)

はい。ありがとうございます。頑張ってくださいと思いますが、何かご意見やご質問ありましたらどうぞ。

(委員)

ちよいづ盛りあげ隊はボランティアでしていただいているのですか。行政から活動費は出ないのですか。

(事務局)

有志として活動していただいているので、すべてボランティアでしていただいています。

(会長)

ちよいづだけでなく、以前から公民協働というのが言われていて、行政の仕事の一部分を市民活動で担うというような形だと思っているので、活動費用について検討いただけたらと思います。

(会長)

他に何かご意見やご質問ありませんでしょうか。

(委員)

なし。

(会長)

では続きまして次第5その他の説明をお願いします。

(事務局)

その他といたしまして、今後の予定について簡単に説明させていただきます。募集説明会を9月25日に、10月のエントリー期間を経て、11月中旬から下旬にかけて第3回判定会を行う予定ですので、よろしく願いいたします。

その他につきましては以上となります。

(会長)

このスケジュールにつきまして何かご質問ありますか。



(委員)

なし。

(会長)

ないようですので、第2回判定会を終了させていただきます。  
お忙しい中ありがとうございます。